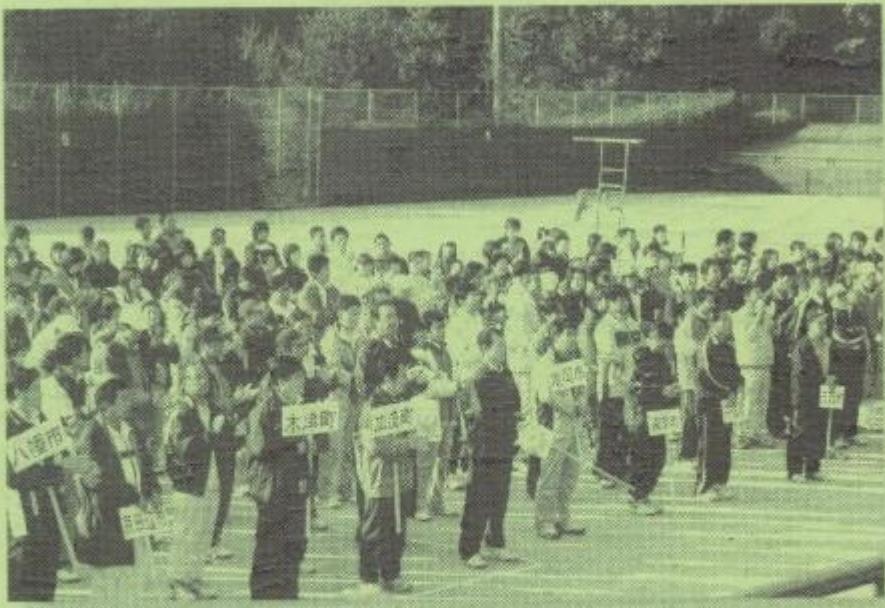


25周年記念誌



平成 15年 11月

亀岡市テニス協会

表紙写真 第26回府民總体（3位入賞）

25周年を迎えて

亀岡市テニス協会

会長 大山 肇



このたび亀岡市テニス協会設立25周年を迎えたことを亀岡市テニス協会会員はじめ関係各位とともに大いによろこびたいと思います。これもひとえに亀岡市テニス協会会員の皆様の日々の精進のたまものであります、しかし亀岡市テニス協会周辺の皆様のご協力のおかげと感謝しております。

さて、世界のテニス状況はサンプラス、ヒンギス時代が終わって、次々と新しいプレイヤーが乱立状態であります。また日本においては伊達・松岡の両選手が引退してから杉山一人が世界でがんばっている状況であります。

ところで、亀岡市においては、その昔、40才前後でテニスをはじめた人々が60才前後になりシニアテニス愛好家が増えて、少しずつ新旧交代が進んでいる状況であります。いわゆる健康テニスをめざして日々練習で汗をながしているという状況であります。亀岡市においてはいよいよこれから円熟社会での本来のスポーツ生活に入ります。少子高齢化社会を迎えて生涯スポーツといえばウォーキング、水泳、ゴルフとならんでなんといってもテニスが良いと思われます。

テニスをしている時の試合相手への挑戦的意識からくる緊張感、勝った時の満足感、

そのため日々の身体調整がテニスコートの中にはあります。

亀岡市で生まれ育ったジュニアからテニスをはじめたプレイヤーもその実力を京都市、京都府の大会で発揮して大いに活躍しているメンバーも出てきております。またシニアの選手では京都市、京都府のシニア大会で優勝し、高齢者の全国大会の一つである「ねんりんピック」の大会で京都代表として活躍しているメンバーも亀岡市におります。地理的に京都市に隣接している亀岡市のテニスは今後大いに発展していくものと確信しております。

最後になりましたが、今までいろいろと御高配いただきました京都府テニス協会、亀岡市体育協会へ御礼申し上げまして結びと致します。



四半世紀の歩みを祝して



亀岡市テニス協会設立25周年を心からお祝い申し上げますとともに、四半世紀に及ぶ協会の歴史をたどる記念誌をここに発刊されますことに重ねてのお喜びを申し上げます。

貴協会におかれましては、今まで幾多の市民テニス大会の開催や競技の普及事業、ならびに競技力向上・強化のための指導者育成・ジュニア選手育成、またテニス教室の開催など、テニス競技を通じて生涯スポーツの振興に多大の貢献をされておりますことに心から深い敬意を表します。

最近、日本選手の活躍はめざましく、日本テニス界80年の歩みの中でも、特筆すべき輝かしい成績を認められております。まさにテニス

亀岡市長 栗山正隆

競技は、するスポーツでもあり、見るスポーツでもあり、人々に夢を与えてくれます。これからも、幅広い年齢層が愛好されているテニス競技が、ますます市民の健康増進と維持のために普及・発展することを期待するものであります。

亀岡市は、ふるさと・亀岡への愛着と誇りに満ちた、たくましく、心豊かな人が育つまちを目指し、すべての市民が生涯にわたって学ぶ喜びを感じられる生涯学習環境の充実に努めております。健康づくりにおいても、スポーツに親しむ豊かなスポーツライフを推進するとともに、だれもが、いつでも、どこでも、楽しめる、スポーツ文化の確立を目指しております。

今後とも、生涯スポーツとしてのテニス競技の振興に、ご尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、さらなる貴協会のご発展を祈念しお祝いのごあいさついたします。

祝



亀岡市テニス協会が設立25周年という慶賀をお迎えになられましたことに対し、心からお祝い申し上げます。歴史と伝統ある貴協会の歩みは、亀岡市でテニスを愛好される皆さまが、強硬なチームワークで協会の運営にあたってこられた努力の賜物であり心から深い敬意を表します。この25年間で培われた実績が、今後も先輩から若手へと受け継がれていくことを期待しています。

最近、「する」「見る」「支える」というスポーツを楽しむ3つの要素について話題となることが多くなりました。「サポーター」や「スポーツボランティア」もその一つであり、さまざまなサポー

辞

亀岡市教育委員会

教育長 滝本健二

ト体制を強化していくことが大切であると考えています。従来の「する」スポーツだけではなく、市民のさまざまなニーズを把握し、これからの生涯スポーツ振興を考えていく必要があります。

平成13年10月、亀岡で開催されました健康体力づくり運動推進全国大会において貴協会の主管で実施されました「松岡修造テニスクリニック」におきましては、受講者のみならず見学者やボランティアも一体となったすばらしい講習会となり大盛況のうちに終了することができました。今後ともテニスを通じて本市の生涯スポーツ振興・普及への貴協会のご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

貴協会が今後もさらに歴史を積み重ねられ、新しい世紀にますます発展されることを祈念しお祝いの言葉といたします。

祝　辞



亀岡市テニス協会設立25周年誠におめでとうございます。貴協会のこの四半世紀に亘る諸活動に対し、敬意を表する次第です。

皆様ご存知のとおりテニス界は17歳～20歳の選手が世界のトップで活躍する様になり大きな変革の時代がやってまいりました。

我が国でも最近は中学校を卒業すると同時にプロ活動に入り、海外トーナメントを転戦することとなり、一口に有望選手の育成と言ってもなかなか難しい時代となっていました。しかし、時代が如何に変わっても、市町村テニス協会が健全な発展をなされるには、裾野を広げ

京都府テニス協会

会長 西八条 實

る活動が第一と、京都府テニス協会は考えております。

そこで、貴協会役員の皆様は、自覚と使命感に燃え、普及活動に努力して下さいますよう期待しております。京都府テニス協会は春の島津全日本室内選手権と秋の日本電池マスターズの両国際大会、京都オープン等々を開催し、京都府内の競技力向上の一助とさせていただきたい開催を続けています。そして京都の若手選手が全国、また世界へと雄飛してくれることを切に願っております。

JR山陰線も園部まで複線電化が決定し、貴協会及び近隣八町のテニス界が益々発展して下さることを期待してご挨拶とさせていただきます。

祝　辞



この度、亀岡市テニス協会は設立25周年という輝かしい節目の年を迎えられ、誠におめでとうございます。

私も貴協会には設立当初からかわらせていただき、初代の故稲本高昌会長に次いで1983年から10年ほど会長に就任いたしておりましたので、25周年と聞き本当に感無量であります。

1978年故稲本先輩は協会設立と共に、競技の基本と協会運営・テニス人口の増加にご尽力いただき、私もその功績を伝承しながら、微力ではありましたが特に施設の整備・協会の体制強化等に努めて参りました。

1992年会長職を継いでいただいた大山肇氏は、当初から現役バリバリの選手でもあり、特

謝亀岡市体育協会

会長 小川 博

に競技力の向上・ジュニア育成等にも実力を發揮され、高邁な指導力の下によくここまで成長・発展させていただいたのであります。

これからわが国は少子・高齢化社会が進展して、スポーツも生涯スポーツ社会の実現に向けての取組が主流となり、その構想を具体化していくためには総合型地域スポーツクラブの育成がキーポイントとなってまいります。貴協会におかれましても、更なる競技力の向上に努めながら、そのスポーツクラブとどのようにかかわっていけるのかを、英知を結集し時間を掛けご研究いただければと思っています。

そして今日まで多くの諸先輩が築きあげてこられた輝かしい歴史と伝統を、今後更に飛躍発展させていかれますことを期待申し上げ、祝辞といたします。

目 次

あいさつ	亀岡市テニス協会会长	大山 肇
	亀岡市長	栗山 正隆
	亀岡市教育委員会教育長	滝本 健二
	京都府テニス協会会长	西八條 實
	財亀岡市体育協会会长	小川 博
四半世紀の歩み		6
歴代役員		8
表彰者の紹介		9
過去の表彰者		10
加盟クラブ紹介		
亀岡テニスクラブ		11
見晴テニスクラブ		12
サンデーテニスクラブ		13
さつきテニスクラブ		14
亀岡フレンドテニスクラブ		15
ウィニングテニスクラブ		16
K L テニスクラブ		17
剛球テニスクラブ		18
Kスリーテニスクラブ		19
亀岡エバーグリーンテニスクラブ		20

アドバンステニスクラブ	21
にのうみテニスクラブ	22
チーム・アゼリア	23
全国スポーツ、レクリエーションに寄せて	24
「ねんりんピック徳島2003」へ出場	25
大会の記録	26
クラブ対抗戦成績	29
府民総体結果および代表選手	30
生涯スポーツ女性テニス大会記録	31
生涯スポーツフレッシュ大会記録	31
テニスクリニック開催	32
亀岡市テニス協会会則	33
亀岡市テニス協会部会規程	36
亀岡市テニス協会表彰規程	37
謝 辞	38
編 集 後 記	38
亀岡市テニス協会設立25周年記念事業実行委員会の組織	

四半世紀のあゆみ

亀岡市テニス協会は亀岡市硬式庭球協会として昭和53年に発足以来 25 年間が経過した。そのあゆみを紹介する。

昭和 53 年（1978 年）

- ・亀岡市運動公園テニスコート クレー 9 面完成
- ・亀岡市硬式庭球協会発足（7月）
会長：稻本高昌氏（故人） 加盟クラブ 7
協会会員 106 人

昭和 54 年（1979 年）

- ・亀岡市体育協会に加盟（3月）

昭和 55 年（1980 年）

- ・春日坂コート改修。全天候型ナイター付コートとなる（8月）

昭和 58 年（1983 年）

- ・亀岡市テニス協会に改称。事業部・指導部をおき組織強化を図る
- ・小川博氏会長に就任

昭和 60 年（1985 年）

- ・京都府テニス協会に加盟（1月）
- ・稻本前会長、小川会長亀岡市体育協会功労賞受賞（11月）

昭和 63 年（1988 年）

- ・市民体育館での第 1 回室内選手権大会開催（2月）
- ・設立 10 周年記念事業開催

昭和 64 年・平成元年（1989 年）

- ・小川会長亀岡市スポーツ賞（功労賞）受賞（2月）
- ・府民総体、市町村対抗団体戦形式となる

平成 2 年（1990 年）

- ・田村元理事長、西田副会長亀岡市体育協会功労賞受賞（11月）

平成 3 年（1991 年）

- ・亀岡運動公園テニスコート夜間照明竣工
- ・亀岡国際広場テニスコート完成
- ・府民総体テニス競技亀岡市で開催

平成 4 年（1992 年）

- ・稻本高昌元会長ご逝去（4月）
- ・大山肇氏会長に就任
- ・亀岡市体育協会と亀岡市体育振興会が一元化し亀岡市体育協会として発足
- ・第 1 回女性テニス交流大会（4月）

平成 5 年（1993 年）

- ・テニス協会、亀岡市スポーツ賞（功労賞）団体の部受賞（2月）
- ・亀岡運動公園テニスコート、全天候型砂入り人工芝コートに改修
- ・テニス協会設立 15 周年記念事業開催

平成 6 年（1994 年）

- ・さくら体育館竣工

平成 7 年（1995 年）

- ・協会組織、普及部・強化部・運営部・ジュニア部の 4 部制とする
- ・会計年度変更
- ・府民総体テニス競技亀岡市で開催
- ・西垣常任理事、亀岡市体育協会功労賞受賞（11月）

平成 10 年（1998 年）

- ・亀岡市テニス協会、亀岡市体育協会功労賞受賞（4月）
- ・亀岡運動公園テニスコート前に掲示板設置（4月）
- ・設立 20 周年記念事業開催
福井烈氏（元デビ監督）のテニスクリニック開催
- ・府民総体テニス競技亀岡市で開催

平成11年（1999年）

- ・第1回フレッシュテニス大会（3月）
- ・舟阪京顧問、亀岡市体育協会功労賞受賞

平成12年（2000年）

- ・亀岡市体育協会設立45周年
- ・第1回亀岡市民総体テニス競技開催
- ・真野義久顧問、亀岡市体育協会功労賞受賞

平成13年（2001年）

- ・第43回健康・体力つくり運動全国大会京都大会の松岡修造テニスクリニックを亀岡で開催（10月）
- ・府民総体テニス競技亀岡市で開催

平成14年（2002年）

- ・第15回全国スポーツ・レクリエーション祭（スポレク広島2002）年齢別テニス大会に亀岡市チームが京都府代表で出場

平成15年（2003年）

- ・府民総体テニス競技3位入賞
- ・設立25周年事業開催
- 堤勝弘氏（京都市テニス協会理事長）のテニスクリニック開催

25年・各クラブの動静

クラブ名	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03
1 亀岡ク	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
2 鹿鳴	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
3 サンデー	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
4 ニチコン	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
5 ポアトック	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
6 学園大	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
7 KSGC	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
8 ローカルトレイン	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
9 学園大獅	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
10 クローバー	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
11 ポップコーン	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
12 県府農業	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
13 ウィークエンド	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
14 さつき	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
15 イチゴミルク	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
16 亀岡フレンド	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
17 ピギン	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
18 KL	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
19 ウィニング	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
20 ザンディ	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
21 ホワイトドア							☆																			
22 ミッタス							☆																			
23 鳴鶴							☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
24 K.Sリリー							☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
25 セスボ							☆																			
26 エバーグリーン								☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
27 アドバンス								☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
28 文化姫大								☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
29 亀岡高校								☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
30 にのうみ								☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
31 ニッシン									☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
32 マーガレット										☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
33 3H											☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
34 亀岡ジュニア											☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
35 ホワイティ亀岡												☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
36 アクラン													☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
37 エイトマン														☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
38 アゼリア															☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	

20周年以降の歴代役員・顧問・対外部役員

役 員

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
会長	大山 肇				
副会長			三宅 宏幸	三宅 宏幸	三宅 宏幸
			平田 志津子	平田 志津子	中尾 宏明
理事長	中尾 宏明	中尾 宏明	中尾 宏明	中尾 宏明	塩見 将英
副理事長	三宅 宏幸	三宅 宏幸	塩見 将英	塩見 将英	疊開 庄一
	佐藤 延行				
常任理事	西垣 行雄				
会計	森谷 仁				
普及部長	竹原 康造	竹原 康造	*中尾 宏明	*中尾 宏明	中尾 宏明
強化部長	*大山 肇	*大山 肇	八木 俊行	八木 俊行	八木 俊行
運営部長	玉置 健夫	玉置 健夫	内田 修平	内田 修平	中川 善之
ジュニア部長	小原 次男	小原 次男	横井 三郎	横井 三郎	横井 三郎

顧 問

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
顧問	小川 博				
顧問	真野 義久				
顧問	舟阪 京				

対外部役員

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
府テニス協会理事	大山 肇				
市体育協会理事	小川 博				
市体育協会評議員	佐藤 敏夫	佐藤 敏夫	佐藤 敏夫	佐藤 敏夫	西垣 行雄
女性スポーツ委員	舟阪 京	舟阪 京	平田 志津子	平田 志津子	平田 志津子

テニス協会表彰者の紹介

「亀岡市テニス協会表彰規程」に基づき審議の結果、下記の方々を表彰することに決定しました。

(1) 一般の部

氏名	所属	表彰内容
横井 三郎	亀岡フレンド	・強化部長4年 　・ジュニア部長2年
佐藤 延行	亀岡フレンド	・運営部長2年 　・副理事長4年
泉 正吾	見晴	・普及部長2年 　・クラブ代表2年 　・理事2年
平田 志津子	K.L.	・副会長2年 　・クラブ会長2年 　・理事2年
山本 敏広	にのうみ	・優勝6回 　・準優勝6回
中越 豊	にのうみ	・優勝5回 　・準優勝3回
千崎 圭二	Kスリー	・優勝4回 　・準優勝1回
北村 敏雄	サンダー	・優勝4回 　・準優勝1回
村田 良宏	ウィニング	・優勝3回 　・準優勝3回
中越 智子	にのうみ	・優勝14回 　・準優勝6回
山本 千恵子	見晴	・優勝6回 　・準優勝6回
渡辺 真弓	ウィニング	・優勝4回 　・準優勝4回
三浦 春美	ウィニング	・優勝3回 　・準優勝5回
原口 貞子	アドバンス	・優勝2回 　・準優勝4回

(2) ジュニアの部

氏名		表彰内容
林 美鈴		・優勝5回 　・準優勝1回
中越 琢也		・優勝3回 　・準優勝2回
安本 奈央		・優勝2回 　・準優勝3回

注 1. 10周年、15周年、20周年記念時にすでに表彰を受けた人を除く

過去のテニス協会表彰者

(1) 10周年記念時受賞者

氏名	表彰内容	氏名	表彰内容	氏名	表彰内容
稻本 高昌	会長5年	宇留野正樹	理事長4年 副理事長2年	木野 一弘	クラブ代表7年
田村 弘文	理事長3年 会計2年	安川 次郎	クラブ代表8年	三宅 吉洋	副会長6年
川辺 泰文	優勝6回 準優勝2回	木谷 豊	優勝5回 準優勝2回	西田 利之	優勝3回 準優勝7回
赤尾 次代	優勝8回 準優勝1回	石田小夜子	優勝1回 準優勝5回	大西美智子	優勝6回 準優勝13回
小林 勝子	優勝10回 準優勝3回	中村 剛	優勝4回 準優勝3回	藤井 純子	優勝6回 準優勝6回
三宅 房子	優勝9回 準優勝7回	森本 栄一	優勝9回 準優勝5回		

(2) 15周年記念時受賞者

氏名	表彰内容	氏名	表彰内容	氏名	表彰内容
小川 博	会長10年 副会長3年	舟坂 京	副会長 副理事長 理事	西垣 行雄	理事長6年 副理事長5年
真野 義久	理事長3年 副理事長2年	河原林成行	指導部長3年 理事4年	小原 次男	クラブ代表6年 理事3年
森田 秀一	クラブ代表6年	市川 靖	クラブ代表7年 理事2年	松下 伸頤	クラブ代表2年 理事5年
石田 昭夫	事業部8年	鈴木 竜之	クラブ代表9年	松田 博明	事業部10年
田中 源藏	クラブ代表7年	西本 武史	クラブ代表10年	小谷 俊英	クラブ代表7年
森 崑	優勝6回 準優勝2回	前田 淳子	優勝12回 準優勝8回	手島 秀	優勝6回 準優勝2回
三宅美智子	優勝7回 準優勝7回	北山乃梨子	優勝5回 準優勝1回	西山 澄代	優勝1回 準優勝4回
俣野 弘和	優勝3回 準優勝2回	龍野 司	優勝1回 準優勝4回	戸内 隆之	優勝1回 準優勝4回
高峯 美鶴	優勝6回 準優勝4回	橋本らづ子	優勝1回 準優勝7回	伊藤よし子	優勝3回 準優勝7回
大田 範子	優勝4回 準優勝3回	小坂 能尚	優勝6回 準優勝6回	田中 裕樹	優勝4回 準優勝4回
八木 俊行	優勝1回 準優勝4回	馬渕 勝英	優勝10回 準優勝5回		

(3) 20周年記念時受賞者

氏名	表彰内容	氏名	表彰内容	氏名	表彰内容
疊開 庄一	事業部長2年 理事4年	常富 容史	クラブ代表5年 理事6年	木下 政茂	運営部3年 クラブ代表1年
山西 尚徳	協会会計2年 クラブ代表2年	中尾 宏明	協会会計4年 クラブ代表2年	吉田 時広	クラブ代表理事7年
谷口 喜彦	優勝12回	吉田 哲	優勝7回 準優勝2回	三宅 宏幸	優勝4回 準優勝5回
竹内 寿己	優勝7回 準優勝2回	山下 浩	優勝3回 準優勝2回	林 匠秀	優勝1回 準優勝4回
田畠 厚子	優勝6回 準優勝6回	進士 初枝	優勝3回 準優勝3回	原田由美子	優勝1回 準優勝5回
森本 節子	優勝2回 準優勝4回	中田加代子	優勝1回 準優勝4回		

過去・現在そして未来

亀岡テニスクラブ

我がクラブの誕生は1973年8月、今年は節目の生誕30周年を迎えました。発足当時20~30代の若者はいつの間にか殆んど50~60代の熟年と相成りました。赤ん坊を乳母車に乗せてテニスコートに来ていた人達も年を経てオジイチャン、オバアチャンになった人もいます。

発足してから10年余は若さのせいもあってか部員皆んながとにかく練習熱心で、炎天下の日焼け、少々の雨などはもろともせず、雪が降れば除雪してコートを確保するなど何しろガムシャラにプレイしたものでした。

その後一部メンバーに新陳代謝があったものの月日が流れて30年、体力低下もあってか当時ほどプレイをするだけの情熱は徐々に薄れていますが、休日の仲間との出会い、そしてコミュニケーションを大切に生涯プレーを目指して集い合う今日このごろです。

そして10年後、創部40周年を迎える頃には古希を過ぎた10人以上のグランドベテランが若者に混じってコートに集い、今以上にアウト、セーフに拘わり一喜一憂プレーに励んで益々コミュニケーションの輪を大きくしているに違いありません。

振り返って亀岡テニスクラブの30年、週1~2回のコート、殆んど欠かさなかった年1回の合宿練習等の場はテニスプレー以外に仲

間どおしの談笑、お酒などの交流を通じ部員同志の絆を強めた実に有意義なサークルであり、今後共部員が健康で末永くクラブが継続されることを望んでいます。

◀ペテラン



▲ペテランを支える若者たち（左：コスマス 右：ツツジ）

（メンバー紹介）

大	西	和	彦	茂之	幸	嵩	彦	憲	雄	之	澤	平	治	雄	伸	朗	徹	清	一	剛	子	樹	也	美	子	香	子	美	代	子	子	里	美	穂	美	々	子																																									
君	島	島	利	島	三	田	田	宅	森	前	吉	森	前	吉	候	橋	寺	西	川	村	野	本	西	尾	山	田	谷	塚	留	田	原	木	宅	谷	田	塚	井	森	岡	原	内	田	田	留	浅	尾	塩	嵐	野	本	野	由	富	美	亞	明	靖	敦	直	和	玲	典	知	由	美	真	美	瑞	容	ひ	ろ	こ	み	ゆ	き	清	美	由
西	三	西	三	森	前	吉	西	増	森	前	吉	候	橋	寺	西	増	西	川	村	野	本	西	尾	山	田	谷	塚	留	田	原	木	宅	谷	田	塚	井	森	岡	原	内	田	田	留	浅	尾	塩	嵐	野	本	野	由	富	美	亞	明	靖	敦	直	和	玲	典	知	由	美	真	美	瑞	容	ひ	ろ	こ	み	ゆ	き	清	美	由	

無理なく、けがなく、確実に 見晴テニスクラブ

(メンバー紹介)

山崎 見
佐々木 康男
豊岡 庄一
中村 康雄
泉 正吾
泉 敏美
今西 利春
北山 乃梨子
佐々木 敏生
柴田 芳久
竹内 寿己
田畠 厚子
俣野 弘和
三宅 美智子
山下 浩
山本 和雄
山本 千恵子
和田 幸七
勝田 義弘



テニス同好会としてスタートし27年、見晴クラブとなってから25年が過ぎました。

その間に、ラケットも面が鏃のふたくらいだったウッドから、倍近い広い面をもつグラファイトやカーボンファイバー製となり、今ではウッドの経験のあるひとはすくなくなりつつあります。しかし、ウッドの経験のある人は基礎技術がしっかりとしており、デカラケ世代には手ごわい相手となっています。

わがクラブにおいても、ウッドの世代の壁にデカラケ世代がパワーで挑み、なかなか超えられないのが現状です。

練習は毎週土曜日午後1時から5時まで約1時間半の基礎練習と残りはダブルスの試合を行っています。集まれるメンバーもさまざまとなり、その練習の目的もさまざまです。

しかし、無理なく、けがなく、そして休まず続けていけるをモットーに、デカラケ世代はパワーを磨き、ウッド世代は技術を磨く、お互いに刺激を受けながら、楽しく、確実に上達していくのが目標です。

健康でテニスをする喜び

サンデーテニスクラブ

サンデーテニスクラブは協会の中でも最も古いクラブの1つです。これは我々の誇りですと共に今まで支えて下さった役員、メンバーの熱心さと協力、そして何よりもテニスが好きと言う一言に尽きるかと思います。

我がクラブは名前のとおり練習は毎日曜日の午前中を中心に行っています。練習場所は吉川の亀岡運動公園テニスコートを中心に、会員の会社のテニスコートをお借りして練習しており、練習場所には不自由していないという、誠に以って恵まれたクラブです。練習内容は基礎練習に始まり練習試合で一日をたっぷりの汗と冷や汗をかけて爽快に終わります。

年中行事の1つとして、可能な限りテニス合宿にも出かけており、他クラブとの練習試合等行っております。

クラブの歴史が古いだけあってメンバーもやや古い（年齢的に？）集団になりつつありますが皆健康でテニスが出来る喜びを感じております。テニスをしたい為に健康に気をつけているといつても過言ではないかも・・・。

我々のクラブの目的は勿論テニス技術のスキルアップを目標にしておりますが、其の過程において仲間同士の親睦等も兼ねて頑張っております。

願わくは、若者、女性の新メンバーが加わっていただけたらと思っており、新会員募集中です。現在は優しいオジサンばかりのクラブです。奮って入会してください。因みに女性は1人もいませんのでお説明合わせて、見学でもお越し下さい。

（メンバー紹介）

上 杉 隆 男
内 田 修 平
木 久 真 治
木 村 孝 之
北 村 敏 雄
小 寺 利 孝
香 井 修
齊 藤 賢 次
清 水 健 史
佐 藤 敏 夫
鈴 木 貞 俊
長 尾 誠
西 山 康 平
深 谷 恵 司
侯 野 克 彦



新たな飛躍を目指して さつきテニスクラブ



（メンバー紹介）

田 中 康 雄
谷 口 英 郎
中 村 靖 子
仲 村 康 平
高 田 浩 司
高 田 幸
西 田 和 秀
広 近 直 樹
藤 島 和 美
森 谷 仁
外 田 紗 子
佐 藤 佳 男
白 石 文 子
阿 部 研 一
伊 妻 清

さつきテニスクラブは発足して20年が経ちました。

当初のクラブはテニスレッスンの仲間が集まり結成しました。その当時は20人弱いたのですが、現在では、その発足メンバーは一人もいなくなりました。その意味では過去にとらわれることなくクラブ運営を行うことが出来ます。クラブ員の構成ではこの数年間での入会者も数多く、特に意欲的な女性が5人も増え、現在はコート確保、会計と運営の中心として活躍しています。

練習日は土曜の1時から5時まで、最初の2時間は佐藤さん（師匠と呼ばれている）を中心とした基礎練習、後の2時間はダブルスの試合形式による練習をおこなっています。

試合では男女入り混ぜて黄色い声も回りに響かせながら、珍プレー、意味不明なプレー、たまには好プレーとコート狭しと動きまわっています。

技術レベルはまだまだですが、最近はテニス協会の行事にも積極的に参加させていただき、有意義な日を送ることもあります。

テニス協会も25年ですが、ますます栄えるように今後とも協力していきたいと思っております。

高齢化、それでもがんばるフレンド

亀岡フレンドテニスクラブ

亀岡市テニス協会が出来て25年、その中でも古株のフレンド。過去にはいろいろな栄誉の一端をにぎわしたメンバーも、転勤、転職と寄る年波には勝てず定年退職をする人、転勤で帰ってきた人、家庭の事情、健康を害する人などこの5年間には、社会の縮団がクラブ内にもあらわれ、参加者の減少で大きな転機を迎えてます。

それに伴い最近ではテニスの中身も老化現象を起こして、クラブ対抗戦では苦戦を強いられている近年で、一時はAクラスで優勝したことのある昔もありましたが・・・。

クラブ結成20周年を記念して、記念行事か遠征合宿を計画して個人貯金をはじめて、かなりの金額になり、海外遠征という話まであつたのですが、残念ながらみんなのスケジュールが調整できず、お流れとなりました。

しかし、変わらないのは土曜、日曜の朝9時には吉川の6番コートに集まることで、テニスへの情熱は変わらないモノがあります。

口でテクニックを解説するけれども、体がついてゆかないのを自覚している人が多いのが実態です。

このような状況のフレンドですが、親の血を引く二世がテニスで活躍しているという話や、元気にテニスを続けてゆこうと励まし(禿げ増し) 合う今日この頃です。

♪ 30周年に向かってがんばります ♪

〈メンバー紹介〉

石田 昭夫
佐藤 延行
山田 俊彦
木村 正次
石黒 賢
加来 政明
木野 一弘
木野 光子
富井 靖
広道 仁
藤沢 弘
松尾 平八郎
真野 潤一
真野 義久
真野 善子
真野 薫也
横井 三郎



壮年の頑張り

ウィニングテニスクラブ

〈メンバー紹介〉

木谷 豊
塩見 将英
田中 久仁彦
赤尾 幸則
木下 豊暉
藤田 裕行
林 匡英
早田 吉伸
新出 哲郎
山田 幹雄
盛岡 孝夫
小林 剛
中島 拓
桂 英夫
島田 吉伸
小川 博
川辺 泰文
三浦 春美
進士 勇
進士 初枝
進士 かおり
渡辺 真弓
赤松 ゆうこ
村田 良宏
村田 留美子
石井 賢二
石井 真紀



この度は「亀岡市テニス協会設立25周年」心からお祝い申し上げます。今後益々のご発展をお祈りいたします。

さてウィニングテニスクラブも発足して25年近くになるのではないかと思うが、今でも設立当初からの木谷代表、小川名誉特別会員はじめ多数の会員が在籍しています。

当クラブも年数がたつにつれて平均年齢も段々と上がり現在45才～47才？ではないかと思われるが、毎週の練習（土曜又は日曜日の午後）に通ってくる6～8人の内5人程度は50数才以上である。50才を過ぎると年齢と共に身体のあちこちに少しづつガタがきて大部分の人は膝・腰・肩等の痛みと戦っているのが現状である。それでも練習は時間のある限り毎週来て少しぐらいの無理を押してでも思う存分テニスを楽しんでいる。

最近の不況下で社会のストレス、会社でのウップン晴らし並びに体力づくり（体力の維持かも？）も兼ねて週に一度屋外で太陽の下での運動を思い切り楽しんでいる。またテニスの後で家に帰り風呂上りに飲むビールの美味しいことテニスをしていて幸せだなあと思う喜びの瞬間である。また来週も仕事を頑張ろうという活力の源になること間違いなし。

最後にクラブ対抗の成績は女子は1部、男子は今年2部から降格し3部へ、残念ではあるが現実を直視し一層の練習とチームワークで昇格を目指し頑張ろうではないか。

生涯スポーツ テニス

私達のK.L.テニスクラブは、亀岡テニス協会開催のテニススクールが廃止になったのを機会に稻本高昌先生を中心にテニスクラブとして昭和58年4月発足しました。

早いもので今年20年目になります。

現在練習日は月曜日・火曜日は午前11時～午後3時まで、水曜日・金曜日は午前9時～午後1時まで、木曜日は午後1時～3時まで、土曜日は午前11時～午後1時までと週6日間亀岡運動公園テニスコート他2ヶ所で楽しんでいます。

クラブの主な行事として、春と秋の親睦試合、一泊二日の合宿は部員の交流の場となっています。

20年の間には部員の年令も30才代～80才代と幅広く男性部員さんも増え、体力の増進・健康の維持を目的とする人、技術の向上を目的に頑張る人と目的は異なりますが良き練習相手として励んでいます。

私のテニス歴もクラブと共に20年、還暦も過ぎた年令ですが、団々しくクラブの一員としてますますラケットが離せなく楽しんでいます。

クラブには80才代の良き先輩がいます。

私も生涯スポーツテニスを楽しみ、ラケットを振って走っていた
と思います。



▲2003年10月24日



2003年8月18日 K.L.合宿にて
ベテラン組合員会の1コマ▶

(メンバー紹介) 代ゑぶ子子子美美薰子子美子美子子美子子子代子子子京子子み子見子子子子代子子美美子一稔幹
みの恵 緯 智 津 智 津 智 津 知け枝ぶ美賀
敏たし幸智明里明 嘉菜直明清典香雅美都文悦晴田美延志み 美秀あ恵明良知益洋小の貴豊明末千啓 正
(メンバーソロ) 原黒野本烟藤田瀬村村藤本山山藤水村開岡川肥島 口田本阪田田野村本山馬上下木木本中伽山邊田田谷
石石宇岡小加龟川川木工栗栗栗後清田疊寺都土中林林穂平平舟藤前保松松内美村森八八安山瑞横渡池坂水

剛球サーブがうなる？

剛球テニスクラブ

（メンバー紹介）

沖 津 昌 見
磯 田 泰 昭
三 重 生 善 夫
久 納 英 夫
岸 本 畿
島 田 康 清
高 橋 洋 一
清 水 守
中 川 剛
松 本 正 道
人 見 畿



亀岡市テニス協会25周年おめでとうございます。

想えば、我がクラブは昭和59年にテニス協会主催のスクールに集まつたメンバーが、スクール終了後も別れがたいということで、そのままクラブに発展して出来たものである。それゆえクラブ名も“剛球”（ゴーキュー）と名付けました。

活動内容としては、週1回の練習、春と秋の合宿、春と秋のクラブ内対抗戦等をしております。

技術の向上もさることながら、体力作りに重きを置いた活動となっております。

タイトルのように剛球サーブがうなればよいのですが、「アレー」、「シマッタ」の声が飛び交っております。

近年の社会情勢を反映し、練習常勤者が6～7名と少ないですが、それ故和気あいあいとした雰囲気で練習しています。

我がクラブも来年20周年を迎えます。クラブ員がいろいろなアイデアを出し合い、小額予算で思い出になることが出来ればと知恵を絞っています。

テニスをこよなく愛し、楽しみたい方大歓迎します。

“いらっしゃーい”剛球へ。

みんなでテニスを楽しも～!!

Kスリーテニスクラブ

Kスリーテニスクラブは、亀岡市体育協会のテニス教室に集まつた仲間で昭和59年秋テニスサークルとして誕生しました。

最初は、中々、思うように人数も集まらず、どんな練習をしたらよいかも分からず大変でしたが、みんなで協力しあい、励ましあい、今もテニスを楽しんでいます。

現在のメンバーは16名（男性13名、女性3名）、30才代から50才代中心に初級者から中上級者まで、テニスの向上を目的として日々努力しています。中には子供連れで参加している夫婦もいます。すごくアットホームなクラブです。

練習は亀岡市中心で国際広場コートもしくは亀岡運動公園コートで毎週日曜日および祝日の午後1時～5時までの4時間、前半はストローク、ボレー、サーブ等一通りの基礎練習、応用練習も交えて行い、後半は試合練習にあてています。

年間行事としましては亀岡のテニス大会、春季大会、平和祭、亀岡オープン大会、室内オープン大会等に積極的に参加しております。

日頃の練習の成果があってか、ここ数年では大会にて入賞するクラブ員も増えてきています。

独自の行事では、年末に総会をかねて忘年会を行っています。毎年ほぼ全員参加でお酒はもちろん、カラオケなどで盛り上がっています。

これからも協力して、励ましあいテニスを楽しんでいく一同です。

（メンバー紹介）

岡田 隆藏
田口 肇
竹原 康造
菅谷 保孝
菅谷 三恵子
戸松 美智代
前川 則夫
六角 泰一郎
千崎 圭二
吉野 利孝
辻 幸三
村田 光司
高橋 英明
板倉 康夫
岸田 恒幸



これからテニス

亀岡エバーグリーンテニスクラブ

〈メンバー紹介〉

江頭輝好
大山肇
片山道隆
加藤正隆
河上弘一
木下廣美
小原敬史
佐藤隆
沢村国昭
高橋利久
竹原如是
谷通介
玉置健夫
中尾宏明
成瀬利孝
西嶋茂宏
波多野博
藤田博
山西尚徳
山脇一夫



亀岡テニス協会は25周年、亀岡エバーグリーンテニスクラブは、来年に20周年を迎えます。メンバーもずいぶん変わりました。

84年に「永遠に若々しく」を願い、この名前でスタートしました。当初は7組の夫婦で始まり、家族中心でありましたが、今ではテニス好きの個人（男性中心）中心となっています。

いつでも出来る、気軽に出来る、楽しみながら出来る、そんな雰囲気のクラブであり、それを皆が一生懸命に維持しております。

クラブ員以外の人も一緒に楽しんでおり、ビジターも歓迎です。

練習形式は、ペア中心のコンビネーション、試合を多く取り入れます。コートの都合上4ゲーム先取か、更に短いトータル4ゲーム（2ゲームオールの場合5ゲーム）と、回転を重視しております。本当は6ゲームをきっちりやりたいところです。また大会には出来るだけ参加し、試合をすることにより、自分あるいは、自分たちの弱点を見極め、その後の練習のポイントにします。

各個人の上達と、楽しむテニス、技術の向上のみを追い求めると楽しさの雰囲気が損なわれる・・・。でも矢張り、効率の良い、的を得たテニスが一番。

和気あいあいと楽しみながらも技術の向上も同時に狙うテニス。4ゲームも良いが、8ゲームマッチにも対応出来るテニス、科学的な考え方（システムファイブなど）も採り入れたテニス、そんな方向に向かって進みたい。

他のクラブの方も気軽に練習の輪に入って頂きたいと思います。テニス人口の減少するこの時世、25周年を機に愛好者を増やそうではありませんか。

女性上位の・・・

アドバンステニスクラブ

亀岡市テニス協会設立25周年おめでとうございます。

我が、アドバンステニスクラブは昭和62年1月1日に「会員相互の親睦と健康増進及びテニス技術の向上」を目的に会則を作成し、スタートしました。会則作成以前の約10年前から5~6人でスタートしたクラブですが、当初の目的は歳をとっても出来るスポーツと言ふことで細々と八木町でスタートしました。

そのころのコートは河川敷のクレーコートが主でした。しかし、冬季には使用出来ませんので、近所の会社社長の所有のアスファルトコートで練習しました。雪の積もったコートの雪を除雪しないと使用出来ませんので手を赤くしながらも一生懸命事前運動の積もりで雪かきをしました。その後の練習が楽しかったのも相当昔の話です。その後コートもクレー・ハード・人工芝と変遷が有り運動する側からの足腰の負担が軽減されているように思われます。歳を取るごとに体が体感しているのが解ります。

我がクラブも会則作成以後、16年が経過しました。その間、スタートからのクラブ員とその後に入部されたり、退部されたりと沢山の皆さん方との出会いがありました。幸か不幸か、ほとんどの方々は変わりがありません。

協会の運営も本当に大変な事業ですが、クラブの運営も大変なものがあります。しかし、我が、クラブでは仲間が変わらなかった事がスムーズに運営出来た最大の特徴かと思っております。現在21名ですが、土・日曜日の練習には丁度いい人員かと思っております。

なお、この16年の間、我がクラブは酒飲み集団と揶揄されておりましたが、現在、道交法の改正によりそれも難しい事です。また「あいまいショットのアドバンス」と「スーパーショットのアドバンス」とキャッチフレーズしてきましたが、本当は「女性上位のアドバンス」が真の姿であります（人数も実力も）。協会の皆様、男性に愛の手を。



〈メンバー紹介〉

浅井 清
犬石 透
今西 清秀
加藤 剛士
小谷 俊英
齐藤 康雄
里嘉 次
清水 信
原口 誠
前田 信男
浅井 美智子
石田 敏子
犬石 布子
井上 弥生
公文 富貴
齐藤 泰子
中田 加代子
中田 礼子
中原 貞子
福島 充子
森川 智恵

勝ちたいんや集団

にのうみテニスクラブ

(メンバー紹介)

西垣行雄
田中裕樹
八木俊行
中山越豊
中山本崇裕
山本敏廣
中澤雅之
龟谷義忠
鈴木康久
戸井田文夫
西坂正雄
中西啓樹
武部重行
出石孝
三影博司
細井健二
柳原健二
橋本栄二
馬場宏司
西垣伸子
中越智子
八木奈保子
山本範子
出石陽美
田中裕恵
道脇清美
山本慶子
貴志久美子

亀岡オープンテニス

主催 亀岡市文化協会 後援 財團法人



我がクラブは昭和63年に設立され、早15年の歳月が経ちます。

当初は独身男性中心の少数精銳の「勝ちたいんや集団」(単なる負けず嫌い)でした。「勝ちたいんや」も多彩で、中には白を黒と言いくるめて(?)勝ってしまう人もいます。(これは中年〇〇サンと同じく、本人には白が黒に見えているという説あり。)

冗談はさておき、往時を振り返ると、毎週金曜日亀岡体育館で技術・戦術を意識した練習メニューをきっちりこなし、スピード感覚も養い、土日は試合に没頭するというテニス漬けの日々でした。

その頃、陣頭指揮を取っていたのが、我がクラブ創始者の1人である小坂さん。小坂さんは名実ともに亀岡テニス界に君臨していました。その上クラブ員に酒の飲み方まで指導され、ご本人は毎週金曜日の練習の後、ビールを6本飲んだ上ワインフルボトル1本を飲み干すという荒技を実践され、人が一生で飲めると言われている酒量を40才半ばで呑み尽くしてしまわれました。

そんな小坂さんが亀岡のテニスシーンに姿を見せなくなってしまったですが、小坂さんのこだわり「勝ちたいんや」テニスのDNAは、我がクラブで連綿と受け継がれています。

例えば、突き出たお腹から必殺ショットを繰り出して(ホントは粘りと根性を兼ね備えた香具師テニス?)対戦相手を翻弄し、トップランクを維持している選手もいます。(これは總論でありYさん個人を指しているものではありません。)

またNサン(我がクラブにはナ行姓が多い)という超強力メンバーが選択なしに集中したりしています。(「ミスターNとは俺のことかとN西言い」: N西君それは誤解だよ。)

我がクラブも今では30名程の大所帯となり、練習場所は大分前から土曜日のお天道様の下、吉川テニスコートに移動し、往時の面影を伝えるものは少なくなりました。

クラブの成長過程から言えば壮年(円熟)期であり、右肩下がりの衰退期が待ち構えていますが、中年〇〇サンパワーを見習い(ただしジャッジは正しく)、新陳代謝を繰り返しながらしぶとく生き残りを図りたいと思います。

できたてホヤホヤ

チーム・アゼリア

秋冷の心地よい季節、亀岡市テニス協会25周年を迎えられますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、早いもので当クラブが発足し、半年近くたちました。今春の協会主催テニス教室で集まった方を中心として、当初数名にて活動してきましたが、現在では会員数13名、ビジターの方も含め20名あまりの参加となり、協会加盟クラブとして楽しく練習に励み汗を流しております。立ち上げ当初は運営方法もわからず、コーチの三宅さんにいろいろ相談し悩みましたが、会員の熱意と、25周年目に発足した、ということもあり、最近やっとクラブらしくなってきたところです。

チーム名「アゼリア」の由来は、つつじの花を英語読みにしたもので、当初は「クラブ・アゼリアにしよう」とか言つたましたが、「なんか、飲み屋さんみたい」との冗談話もあり「チーム・アゼリア」の誕生となった訳です。名前を決めるのも難しいですね。

練習は、毎土曜日2時間程度、亀岡運動公園テニスコートにて、技術の上達と、体力の増進を目的に会員の親睦を深めています。

最後になりましたが、協会の皆様には常日頃、ご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

(メンバー紹介)

上田 寛
植浦 一夫
竹内 浩之
桐野 和彦
桐野 孝子
加藤 和子
大槻 幸子
船越 裕紀
橋本 和宣
村田 彰伯
佐藤 敦史
湯浅 由美
村 里直昭



全国スポーツ、レクリエーションに寄せて

監督 手 島 秀

『ゆとりと、チャレンジ』をテーマに2002年全国スポーツレクリエーション大会が広島総合運動公園を主会場に開催された。

アジアや位階が行われた会場でもあり、そのスケールのおおきさには目を見張るものがあり又、地元ボランティアを始めとしてきめの細かい運営には一同感激の一言です。

競技方法は団体戦のmきで、その内容もユニークで、30代、40代、50代の混合ミックスでの対戦方式で行われました。

亀岡チームは予選リーグを1位で通過、本戦出場を早々と決めた。

最終日、本戦トーナメントに入り1R、岩

手戦を2勝1敗で決め2回戦進出。

2Rは、合宿をして今大会に臨んだ、地元広島となり、1勝1敗で迎えた最終戦を僅差でせり負け、なんとも悔しい。

今大会に参加して感じたことは、皆さん非常にハツラツとしてエネルギーッシュにスポーツを楽しんで居られるナーと！

自分もテニスを生涯スポーツとして素晴らしい仲間と共に楽しんで行ける様、健康に心掛けなければと強く思った次第です。

最後になりましたが参加のチャンスを頂いた、協会役員の皆様にこの紙面をお借りして感謝申し上げます。



「ねんりんピック徳島2003」へ出場

大山 肇 三宅 宏幸



第16回全国健康福祉祭徳島大会は「ねんりんピック徳島2003」と題してそのテニス6大会は2003年10月19日・20日の2日間、徳島市にて開催された。

今年から年齢制限が変更されて70才以上男子ダブルス、60才以上女子ダブルス、60才以上男子ダブルスの3ポイント制の団体戦で実施された。

まず、京都府予選大会が5月にあり、60才以上男子ダブルスで優勝し全国大会への出場となった。これは2年前につづいて2回目の出場であります。大山の京都府監督も2回目であります。

10月18日は鳴門市で皇族をむかえて盛大な総合開会式がありました。

10月19日は予選グループ戦で、京都府、福岡市、山梨県、徳島県Dの4チームでリー

グ戦をおこない、強豪といわれた福岡市を2-1で下して全勝優勝して1位リーグへと進みました。

10月20日は1位リーグ戦（優秀賞をもらつたベスト16）1回戦で東京都Bチームと対戦しました。この試合では京都府チームは女子ダブルスだけが勝ち1-2で敗れました。各試合とも4ゲーム先取ノーアドバンティージルールで、最後我々ペアチームは1点差で負けました。全く残念であります。その勝った東京都Bチームは全国優勝となりました。

この試合では京都市、滋賀県のチームはもとより大勢の人々が我々に応援をしてくれました。

また、次回をめざし、身体づくりをしてがんばりたいと思っております。

大会の記録 (平成11年以降)

(1) 一般の部

大会名	種目	優勝	準優勝	3位
平成	男子S	村田(イシダ)	竹内(タケル)	中越(にのうみ)
	壮年男子S	大山(エハ・G)	西田(島)	中尾(エハ・G)
	女子S	中越(にのうみ)	三宅(美穂)	赤松(イシロ)
	男子D	中澤・八木(にのうみ)	山本・竹内(美穂)	手島・保野(美穂)
	壮年男子D	大山・三宅(エハ・G・島)	森本・森(島)	北村・加賀(カガ・アシカ)
	女子D	田畠・中田(美穂・タニハシ)	三浦・渡辺(タニハシ)	山本・伊藤(美穂・タニハシ)
11 平和祭	男子D	中澤・八木(にのうみ)	山本・山本(にのうみ)	手島・山本(美穂)
	女子D	田畠・北山(美穂)	中田・原口(タニハシ)	佐原・小林(島)
年会長杯	一般ミックスD	竹内・山本(美穂)	板倉・田畠(タニハシ・美穂)	山本・山本(にのうみ)
	フットミックスD	原口・原口(タニハシ)	進士・進士(タニハシ)	真野・高野(タニハシ)
	男子S	岩月(井原)	竹内(美穂)	亀谷(井原)
	女子S	磯川(一級)	三宅(美穂)	中越(にのうみ)
度(99)	男子D	村田・上田(タニハシ・一級)	酒本・今西(一級)	田中・中越(にのうみ)
	女子D	北山・山本(美穂)	三浦・浅野(タニハシ・一級)	進士・奥野(タニハシ・一級)
	室内オープン	男子D	山本・田中(にのうみ)	吉田・松永(タニハシ)
	女子D	田畠・北山(美穂)	中田・原口(タニハシ)	進士・渡辺(タニハシ)
平成	男子S	馬淵(マヤマ)	竹内(美穂)	村田(タニハシ)
	壮年男子S	手島(美穂)	大山(エハ・G)	内田(タニハシ)
	女子S	三宅(美穂)	中越(にのうみ)	小堀(タニハシ)
	男子D	田中・中越(にのうみ)	谷口・馬淵(タニハシ)	竹内・保野(美穂)
	壮年男子D	手島・山本(美穂)	大山・三宅(エハ・G・島)	北村・森(タニハシ・島)
	女子D	田畠・中越(美穂・にのうみ)	中田・原口(タニハシ)	進士・松永(タニハシ)
12 平和祭	男子D	山本・亀谷(にのうみ)	中村・松長(タニハシ)	田中・中越(にのうみ)
	壮年男子D	手島・山本(美穂)	大山・三宅(エハ・G・島)	内田・玉置(タニハシ・エハ・G)
年会長杯	女子D	山本・三浦(美穂・タニハシ)	田畠・中越(美穂・にのうみ)	進士・渡辺(タニハシ)
	一般ミックスD	中越・中越(にのうみ)	手島・中村(美穂)	中澤・渡辺(にのうみ・タニハシ)
	フットミックスD	進士・進士(タニハシ)	原口・原口(タニハシ)	三宅・小林(島)
	男子S	亀谷(にのうみ)	山本(にのうみ)	竹内(美穂)
度(99)	女子S	中越(にのうみ)	若(タニハシ)	村山(タニ)
	男子D	余川・山口(井原G)	田中・八木(にのうみ)	手島・構島(美穂・TTC)
	女子D	富阪・中村(西の丘・7F)	田畠・中越(美穂・にのうみ)	三宅・対(島・京都フント)
	室内オープン	男子D	田中・山本(にのうみ)	余川・山口(井原G)
	女子D	橘口・富田(桑谷)	山口・松長(タニハシ)	山岸・松井(大庭)
平成	男子S	千崎(タニハシ)	西村(タニハシ)	山下(美穂)
	壮年男子S	西田(島)	大山(エハ・G)	山本(にのうみ)
	女子S	中越(にのうみ)	松長(タニハシ)	三宅(島)
	男子D	山本・亀谷(にのうみ)	保野・山下(美穂)	田中・中越(にのうみ)
	壮年男子D	手島・山本(美穂)	大山・三宅(エハ・G・島)	内田・保野(タニハシ)
	女子D	田畠・中越(美穂・にのうみ)	山本・三浦(美穂・タニハシ)	赤松・小堀(タニハシ・エハ・G)
13 平和祭	男子D	田中・山本(にのうみ)	竹内・八木(美穂・にのうみ)	中越・前田(にのうみ)
	壮年男子D	内田・保野(タニハシ)	大山・三宅(エハ・G・島)	波多野・西崎(エハ・G)
	女子D	山本・三浦(美穂・タニハシ)	田畠・中越(美穂・にのうみ)	渡辺・松長(タニハシ・エハ・G)
年会長杯	一般ミックスD	竹内・山本(美穂)	八木・田畠(にのうみ・美穂)	山本・三浦(美穂・タニハシ)
	フットミックスD	石井・石井(タニハシ)	山本・山本(にのうみ)	渡井・渡井(タニハシ)
	男子S	原(大庭)	岸田(G美穂)	竹内(美穂)
	女子S	手島(美穂)	山本(にのうみ)	馬(美穂家TC)
度(10)	男子D	松長(タニハシ)	穂谷(一級)	中越(にのうみ)
	女子D	田所・東富(タニハシ)	千崎・岸田(タニハシ)	中澤・塙見(にのうみ・エハ・G)
	男子D	田畠・中越(美穂・にのうみ)	山本・三浦(美穂・タニハシ)	西川・杉本(Gサ・西の丘)
	女子D	田畠・北山(美穂)	山本・三浦(美穂・タニハシ)	原田・大島(OL・一級)
室内オープン	男子D	千崎・岸田(タニハシ)	吉田・馬淵(タニハシ)	中澤・塙見(にのうみ・エハ・G)
	女子D	田畠・北山(美穂)	山本・三浦(美穂・タニハシ)	渡辺・松長(タニハシ・エハ・G)
				是立・橘口(井原・椿谷)

大会名	種目	優勝	準優勝	3位
平成14年度(02)	春季男子S A	長谷(亀ヶ)	村田(エイシング)	塩見(エイサン) 田中(にのうみ)
	男子S B	六角(KH-)	田口(KH-)	三影(にのうみ) 塩見(エイシング)
	壮年男子S	北村(カツ-) 亀ヶ	三宅(亀ヶ)	中尾(エー-G) 宇野(KL)
	女子S A	中越(にのうみ)	三宅(亀ヶ)	安本(ゾン-G)
	女子S B	山本(にのうみ)	長谷(亀ヶ)	
	男子D A	雨天中止		
	男子D B	雨天中止		
	壮年男子D	雨天中止		
	女子D A	雨天中止		
	女子D B	雨天中止		
平和祭	男子D A	山下・千崎(見理-KH-)	田中・山本(にのうみ)	塩見・吉田(エイサン) 手島・山本(見理)
	男子D B	小原・谷(エー-G)	片山・松尾(エー-G)	川村・出石(にのうみ) 中川・三影(麻原-にのうみ)
	壮年男子D	北村・西田(カツ-亀ヶ)	真野・富井(ハンド)	侯野・西田(亀ヶ) 斎藤・泉(カツ-ハンド-見理)
	女子D A	田畑・山本(見理)	横邊・中越(エイシング-にのうみ)	岡田・菅谷(KH-)
	女子D B	長谷・曾田(亀ヶ)	松本・瑜伽(KL)	河本・鶴口(一般) 三浦・道士(エイシング)
会長杯	ミックスD A	中越・田畑(にのうみ・見理)	竹内・山本(見理)	菅谷・菅谷(KH-)
	ミックスD B	小原・井上(エー-G・カツ-ハンド)	中川・亀田(府庁亀岡・KL)	今西・福島(カツ-ハンド) 松長・横邊(エイシング-カツ-ハンド)
亀岡オープン	男子S A	真野(一般)	村田(エイシング)	長谷(亀ヶ) 山本(にのうみ)
	男子S B	諸田(一般)	細井(にのうみ)	田口(KH-)
	壮年男子S	中尾(エー-G)	三宅(亀ヶ)	菅谷(カツ-)
	女子S A	中越(にのうみ)	三宅(亀ヶ)	
	女子S B	川村(KL)	前田(エイシング)	出石(にのうみ) 曾田(亀ヶ)
	男子D A	千崎・岸田(KH-)	西田・伊藤(大東野)	田所・末富(エイシング) 田中・山本(にのうみ)
	男子D B	森本・片野坂(一般)	菅谷・田口(KH-)	岡山・山本(一般) 中川・三影(府庁亀岡-にのうみ)
	壮年男子D	清水・永尾(カツ-ハンド-一般)	波多野・沢村(エー-G)	
	女子D A	村上・岡崎(TOSS-アフタ)	岡田・菅谷(KH-)	小西・桐林(カツ-ハンド) 田畑・山本(見理)
	女子D B	段下・金山(一般)	前田・南(カツ-ハンド-一般)	
室内オープン	男子D A	田中・山本(にのうみ)	河合・南(大東野-西の丘)	塩尻・岩本(カツ-ハンド) 余川・山口(カツ-ハンド-舞鶴G)
	男子D B	菅谷・上田(KH-一般)	田口・前川(KH-)	山崎・早川(見理-一般)
	女子D A	渡辺・中越(エイシング-にのうみ)	松貴・山口(エイシング-カツ-)	田畑・山本(見理) 道士・三浦(エイシング)
	女子D B	山本・北村(にのうみ・府庁亀岡)	中西・小島(一般)	
平成15年度(03)	春季男子S A	雨天中止		
	男子S B	雨天中止		
	女子S A	雨天中止		
	女子S B	雨天中止		
	男子D A	中越・西坂(にのうみ-一般)	田中・山本(にのうみ)	中澤・塩見(にのうみ-エイサン) 板倉・六角(KH-)
	男子D B	北村・西田(カツ-亀ヶ)	岡田・中尾(KH-エー-G)	波多野・西嶋(エー-G) 佐藤・谷口(さつき)
	女子D A	渡辺・中越(エイシング-にのうみ)	中田・菅谷(カツ-ハンド-KH-)	田畑・山本(見理) 中島・井上(KL-カツ-ハンド)
	女子D B	亀田・浅田(KL-一般)	林・浅田(KL-エイシング)	高田・中村(さつき) 中西・小島(一般)
平和祭	男子D A	中澤・大野(にのうみ-エイサン)	山下・侯野(見理)	板倉・六角(KH-)
	男子D B	小寺・安田(一般)	辻・吉野(KH-)	田畑・林(一般)
	女子D A	渡辺・中越(エイシング-にのうみ)	田畑・山本(見理)	公文・大石(カツ-ハンド)
	女子D B	大堀・久保田(亀ヶ)	西原・浅田(一般)	瑜伽(カツ-ハンド) 安本・安本(KL-ゾン-G)
会長杯	ミックスD A	中越・中越(にのうみ)	田中・田畑(にのうみ・見理)	田口・中田(KH-アフタ)
	ミックスD B	中西・大村(じょうり)	西嶋・森川(エー-G・カツ-ハンド)	八木・出石(エイサン) 仲村・中村(さつき)
亀岡オープン	男子S A	雨天中止		
	男子S B	雨天中止		
	女子S A	雨天中止		
	女子S B	雨天中止		
	男子D A	大野・岡(エイシング-アーネット)	田中・山本(にのうみ)	河合・岡(大東野-玉田朝雲) 中越・西坂(にのうみ)
	男子D B	梅川・山中(カツ-)	加藤・片山(エー-G)	樋本・野真(府庁亀岡-一般) 岡田・藤田(KH-アーネット)
	女子D A	渡辺・中越(エイシング-にのうみ)	田畑・山本(見理)	柴・岡崎(カツ-カツ-)
	女子D B	浅井・百瀬(カツ-ハンド-長岡)	公文・大石(カツ-ハンド)	出石・西野(にのうみ) 高田・中村(さつき)

(2) ジュニアの部

	大会名	種目	優勝	準優勝
平成11年 度(99)	春季	小学生S 中学生S 高校生女S	木村 野田 濱口	
	平和祭	小学生S 中学生S 高校生女S	井出 野田 田中	
	秋季		中止	
	室内	小学生D 中学生D	井出・瀬沢 三浦・林	
	春季	小学生S 中学生S 高校生女S	中止 中止 中止	
	平和祭	小学生S 中学生S 高校生女S 高校生男S	松本 林 塙谷 永田	加藤 木村 菊島 野口
	秋季		中止	
	室内		中止	
	春季	小中学生S 高校生男S	安本 山本 中止	松本 奥田
平成12年 度(00)	平和祭	小中学生S 小中学生D 高校生男S 高校生男D	安本 山本 中越・豊留 白崎 瀬尾・高橋	中越 白石 安本・山本 永田 野口・西村
	秋季	初等部S 中等部女S 中等部男S	寺尾 林 中越	佐藤 安本 豊留
	室内		中止	
	春季	初等部S 中等部女S 中等部男S 高等部男S	村田 林 中越 松尾	安本 豊留 西村
	平和祭	初等部S 中等部S	出石 林	高橋 中越
平成13年 度(01)	秋季	小学生S 中学生S	奥田 西村	高橋 林
	春季		中止	
	平和祭	小中学生S 高校生女S 高校生男S	高田 奥田 藤田 中川	出石 安藤 松山 松田
	秋季			



クラブ対抗戦成績

		順位	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
男 子 の 部	1部	1	にのうみ	にのうみ	にのうみA	エイトマン	エイトマン
		2	見晴クラブ	亀岡クラブ	Kスリー	にのうみA	にのうみA
		3	ウィニング	見晴	見晴	Kスリー	Kスリー
		4	サンデー	ウィニング	亀岡クラブ	見晴	エバーグリーン
	2部	1	亀岡クラブ	Kスリー	エイトマン	エバーグリーン	亀岡クラブ
		2	亀岡フレンド	エバーグリーン	エバーグリーン	亀岡クラブ	見晴
		3	エバーグリーン	サンデー	ウィニング	ウィニング	亀岡フレンド
		4	アドバンス	亀岡フレンド	サンデー	アドバンス	ウィニング
	3部	1	Kスリー	エイトマン	アドバンス	亀岡フレンド	サンデー
		2	府庁亀岡	アドバンス	亀岡フレンド	サンデー	さつき
		3	剛球	府庁亀岡	さつき	にのうみB	アドバンス
		4					
	4部	1	エイトマン	さつき	にのうみB	さつき	にのうみB
		2	ジュニア	剛球	府庁亀岡	府庁亀岡	府庁亀岡
		3	さつき		剛球		剛球
		4					エバーB
		順位	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
女 子 の 部	1部	1	見晴	見晴	見晴	見晴	ウィニング
		2	アドバンス	ウィニング	ウィニング	ウィニング	見晴
		3	ウィニング	アドバンス	アドバンス	エイトマン	エイトマン
		4	KL-A	亀岡クラブ	KL-A	アドバンス	KL-A
	2部	1	亀岡クラブ	KL-A	エイトマン	KL-A	アドバンス
		2	Kスリー	にのうみ	亀岡クラブ-T	にのうみ	にのうみ
		3	にのうみ	Kスリー	Kスリー	亀岡クラブ-T	亀岡クラブ-T
		4	亀岡フレンド	KL-B	にのうみ	Kスリー	さつき
	3部	1	KL-B	エイトマン	亀岡ジュニア	さつき	KL-B
		2	亀岡ジュニア	亀岡フレンド	KL-B	KL-B	亀岡クラブ-C
		3	剛球	亀岡ジュニア	亀岡フレンド	亀岡クラブ-C	
		4	さつき		さつき		
		5			亀岡クラブ-C		

府民総体結果および代表選手

年度	平成6年(第17回)	平成7年(第18回)	平成8年(第19回)	平成9年(第20回)	平成10年(第21回)
会場	南山城村	福知山市	亀岡市	南山城村	福知山市
結果	7位		4位	6位	7位
監督	大山 肇	横井 三郎	横井 三郎	横井 三郎	横井 三郎
男子	鈴木 康久 田中 裕樹 笠井 謙 八木 俊行 大山 肇 手島 秀 保野 弘和	鈴木 康久 田中 裕樹 笠井 謙 八木 俊行 大山 肇 三宅 宏幸 大西 和彦	田中 裕樹 中越 豊 山下 浩 大山 肇 三宅 宏幸 北村	田中 裕樹 中越 豊 山下 浩 手島 秀 家来 政明 北村	谷口 喜彦 中越 豊 手島 秀 家来 政明 大山 肇 三宅 宏幸
代表選手	女子	西山 澄代 田畠 厚子 小柳 雅代 三宅 富沙子 伊藤 よし子	田畠 厚子 中越 智子 浅井 美智子 三宅 富沙子 伊藤 よし子	田畠 厚子 渡辺 真弓 西山 澄代 三宅 富沙子 伊藤 よし子	田畠 厚子 渡辺 真弓 三浦 春美 三宅 富沙子 伊藤 よし子
年度	平成11年(第21回)	平成12年(第23回)	平成13年(第24回)	平成14年(第25回)	平成15年(第26回)
会場	南山城村	福知山市	亀岡市	南山城村	福知山市
結果	11位 予選リーグ 5-0網野町 2-3向日市	13位 予選リーグ 5-0丹波町 2-3舞鶴市	9位 予選リーグ 4-1加茂町 2-3八幡市	7位 予選リーグ 4-1日吉町 3-2舞鶴市	3位 予選リーグ 5-0日吉町 5-0岩瀬町
監督	大山 肇	大山 肇	八木 俊行	八木 俊行	八木 俊行
男子	中澤 雅之 八木 俊行 中越 豊 山下 浩 大山 肇 三宅 宏幸 手島 秀 森 嵩 田畠 厚子 中越 渡辺 山本 千恵子 三浦 三宅 三宅 伊藤	田中 裕樹 八木 俊行 中澤 雅之 中越 豊 大山 肇 三宅 宏幸 手島 秀 山本 和雄 田畠 厚子 中越 渡辺 山本 千恵子 三浦 三宅 三宅 伊藤	田中 裕樹 中越 豊 山下 浩 千崎 圭二 大山 肇 手島 秀 山本 和雄 田畠 厚子 中越 渡辺 山本 千恵子 春美	田中 裕樹 中越 豊 山下 浩 千崎 圭二 大山 肇 手島 秀 山本 和雄 田畠 厚子 中越 渡辺 山本 千恵子 春美	田中 裕樹 中越 豊 正雄 西坂 俊行 木山 肇 手島 秀 山本 和雄 田畠 厚子 中越 渡辺 山本 千恵子 春美
代表選手	女子	女子	女子	女子	女子

生涯スポーツ女性テニス大会

年 度		優勝	準優勝
平成11年	春季	高尾・小西	西原・清水
	秋季	清水・西原	内山・藤田
平成12年	春季	貴志・八木	道脇・木崎
	秋季	木村・林	井上・出石
平成13年	春季	出石・八木	浜野・山本
	秋季	亀田・井上	井上・高屋
平成14年	春季	出石・道脇	高田・中村
	秋季	浅田・西原	平田・川瀬
平成15年	春季	山内・広瀬	高田・中村
	秋季	井上・広瀬	外田・木脇

生涯スポーツフレッシュ大会

年 度		優勝	準優勝
平成11年	男子	中川・橋本	安川・辻
	女子	貴志・八木	井上・出石
平成12年		雨天中止	
平成13年	男子	津村・山畑	三影・細井
	女子	西原・浅田	井上・広瀬
平成14年		雨天中止	

亀岡市テニス協会設立25周年記念事業

堤 勝弘 氏 テニスクリニック開催



- ・11月3日
AM10:00～PM12:00
- ・亀岡運動公園テニスコート
- ・亀岡市テニス協会会員及び一般市民・高校生 70名



堤 勝弘 氏 プロフィール

同志社大学卒業
元 全日本代表
現 グリーンナウ代表
京都市テニス協会理事長



亀岡市テニス協会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この会は、亀岡市テニス協会（以下「本会」という）という。

(事務所)

第2条 本会は、事務所を亀岡市内に置く。

第2章 目的および事業

(目 的)

第3条 本会は、テニスを通して体力づくり健康増進につとめ、会員相互の親睦と連帯を深めるとともに、加盟団体が協調して競技力の向上をはかり併せてテニスの普及発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1) 各種大会、講習会等の開催またはこれに協力すること。
- 2) 加盟団体の強化発展と相互の連絡協調をはかること。
- 3) 競技力の向上、指導者の育成に関すること。
- 4) 教室開設などテニスの普及発展をはかること。
- 5) 施設の整備並びに管理運営に協力すること。
- 6) その他、本会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

第3章 組織及び会員

(組 織)

第5条 本会は、市内におけるアマチュアテニス同好団体で本会の目的に賛同する団体を持って組織する。

- 2、本会に加盟しようとする団体は、理事会の同意を得なければならない。
- 3、本会に加盟しようとする団体は、会員数が10名以上でありかつ亀岡市在住者または在勤者が会員の2分の1以上でなければならない。

(会 員)

第6条 本会の会員は、前条に基づく団体に所属して、登録されたものとする。

- 2、本会の会員は、複数の団体に登録ができない。

第4章 役員及び理事

(役員の種別)

第7条 本会に次の役員を置く。

- 1) 会長1名
- 2) 副会長2名
- 3) 理事長1名
- 4) 副理事長2名
- 5) 常任理事2名
- 6) 会計1名
- 7) 普及部長1名
- 8) 強化部長1名
- 9) 運営部長1名
- 10) ジュニア部長1名
- 11) 監事2名

(役員の選任)

第8条 会長及び副会長は、理事会で推挙する。

- 2、理事長及び副理事長は、理事会において理事のなかから選任する。
- 3、監事は、理事以外の会員のなかから理事会で選出し会長が委嘱する。
- 4、会計、常任理事及び各部長は、理事会の同意を得て理事長が委嘱する。

(役員の職務)

第9条 会長は、本会を代表し、会務を統轄する。

- 2、副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3、理事長、副理事長、常任理事及び各部長は、理事会議決に基づき企画立案ならびに執行にあたる。
- 4、会計は、本会の出納及び経理事務をつかさどる。
- 5、監事は、本会の会計を監査する。

(役員の任期)

第10条 本会の役員の任期は、2年とする。ただし、再任は、妨げない。

- 2、補欠により選任された役員の任期は、前任者または現任者の残任期間とする。
- 3、役員は、その任期満了後でも後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(理 事)

第11条 本会の加盟団体は、各1名の理事を選出する。

- 2、理事には、本会会則第10条の規定を準用する。この場合には、同条中「役員」とあらわすのは「理事」と読み替えるものとする。

第5章 顧 問

(顧 問)

第12条 本会に顧問を置くことができる。

- 2、顧問には、本会の会長または副会長、理事長であったもののうちから理事会の推挙により会長が委嘱する。
- 3、顧問は、役員会及び理事会の諮詢に応じる。

第6章 会 議

(会 議)

第13条 本会の会議は、次のとおりとする。

- 1) 役員会 2) 理事会

(役員会)

第14条 役員会は、会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事、各部長及び会計をもって構成し会長が召集する。

- 2、役員会は、本会の運営について協議する。

(理事会)

第15条 理事会は、役員会の構成員及び理事をもって構成し、理事長が召集する。議長は、理事長が行う。

- 2、理事会は、その構成員の3分の2以上が出席しなければ、会議を開き議決すること

ができない。ただしこの場合の定足数には、委任状による出席を含めるものとする。

3、理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところとする。

4、理事会で処理すべき事項は、次の事項とする。

1) 役員人事に関する事項。

5、理事会で議決すべき事項は、次の事項とする。

1) 会則の制定及び改廃に関する事項。

2) 加盟分担金に関する事項。

3) 事業計画及び収支計画に関する事項。

4) 事業報告及び収支決算に関する事項。

5) その他、役員会で必要と認めた事項。

第7章 部 会

(部 会)

第16条 本会の業務執行上、次の部会を置く。

1) 普及部会 2) 強化部会 3) 運営部会 4) ジュニア部会

2. 部会の事業及び組織、運営については、理事会の同意を得て会長が別に定める。

第8章 会 計

(経 費)

第17条 本会の経費は、加盟分担金、補助金、寄付金及びその他の収入を持って充てる。

(予算及び決算)

第18条 本会の収支予算は、理事会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て理事会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、その次の年の3月31日に終わる。

(委 任)

第20条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1、この会則は、昭和58年2月26日から施行する。

2、本会の最初の会計年度は、第19条の規定にかかわらず、本会則施行の日から始まり、昭和58年12月31日に終わるものとする。

3、この会則を一部改正し、昭和59年4月1日より施行する。

4、この会則を一部改正し、昭和62年2月15日より施行する。

5、この会則を一部改正し、平成3年2月11日より施行する。

6、この会則を一部改正し、平成7年2月5日より施行する。

7、前項の改正により、平成6年度の会計年度は、平成7年3月31日に終わるものとする。

8、この会則を一部改正し、平成11年4月3日より施行する。

9、この会則を一部改正し、平成15年5月5日より施行する。

亀岡市テニス協会部会規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、亀岡市テニス協会会則第16条第2項の規定に基づき部会の組織及び運営について定めるものとする。

(部会の種類)

第2条 部会の種類は、亀岡市テニス協会会則第16条の規定により、次のとおりとする。

- 1) 普及部会
- 2) 強化部会
- 3) 運営部会
- 4) ジュニア部会

(部会の事業)

第3条 各部会の事業内容は、次のとおりとする。

- 1) 普及部会は、市民テニスの普及・発展のため、市民啓蒙等の事業を行なう。
- 2) 強化部会は、競技力向上強化のため、指導者育成、教室の開設等の事業を行なう。
- 3) 運営部会は、競技大会の等の企画・運営にあたる。
- 4) ジュニア部会は、ジュニア選手の育成、強化のため、教室の開設、クラブ指導、競技大会等の事業を行なう。

(部会の組織)

第4条 各部会の組織は、次のとおりとする。

- 1) 運営部会は、部長及び副部長と本会加盟の各団体から1名ずつ選出された部員をもって構成する。
- 2) 普及部会、強化部会及びジュニア部会は、部長及び副部長と部員をもって構成する。

(役 員)

第5条 各部会に次の役員を置く。

- 1) 部長 1名
 - 2) 副部長 若干名
- 2、部長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 3、副部長は、理事会の同意を得て、理事長が委嘱する。
- 4、副部長は、部長を補佐し、部長に事故あるときは、その職務を代行する。

(会 議)

第6条 各部会は、部長が召集し、部長が議長となる。

(委 任)

第7条 この規定に定めるもののほか、部会の運営について必要な事項は、部長が理事長の承認を得て別に定める。

附 則

- 1、この規程は、昭和59年4月1日から施行する。
- 2、この規程を一部改正し、昭和62年2月15日より施行する。
- 3、この規程を一部改正し、平成7年2月5日より施行する。

亀岡市テニス協会表彰規程

(趣 旨)

テニス競技の普及・振興・競技力向上等に貢献するとともに、本協会の目的達成に顕著な功績のあった者又は、団体についてこの規程により表彰する。

(表彰基準)

- (1) 本協会の役員又は、協会加盟団体の役員として永年にわたり貢献した者
- (2) 競技力の向上に務め選手の育成指導に顕著な功績を修めた者
- (3) 本協会選手として特に優秀な成績を修め協会の発展に寄与した者
- (4) 本協会事業に積極的に参加して協会発展のために著しく貢献し、会員の模範となる者
- (5) その他特にテニス競技の普及・振興・協会の発展に尽力した者

(選 考)

被表彰者は役員会又は、加盟団体の推薦に基づき選考委員会で審議、決定する。

(選考委員会)

選考委員会、役員会と理事若干名で構成する。

(表彰方法)

表彰は原則として5年に1回会長が行なう。

(附 則)

1. この規程は昭和63年8月21日から施行する。
2. この規程を一部改正し、平成10年7月5日より施行する。

(細 則)

- (1) この規程において「本協会の役員」とは、協会役員及び各部副部長とする。
- (2) この規程において「協会加盟団体の役員」とは、代表・理事・運営部員とする。
- (3) この規程において「永年」とは、5年以上の期間とする。
- (4) この規程において「優秀な成績」とは、次の各号に掲げる者とする。
 - ①本協会代表選手として府大会において3位以上の成績を修めた者
 - ②本会主催の大会において過去5回以上優勝又は、準優勝した者

但し、Bクラスでの優勝又は、準優勝は、除外する。
- (5) 一度表彰を受けた者は、原則として選考の対象外とする。

謝　　辞

亀岡市テニス協会設立25周年記念事業の実施にあたり、下記の方々より賛助金のご協力を賜りました。

ここに亀岡市テニス協会設立25周年実行委員会一同心より厚くお礼申しあげます。

(敬称略)

小川 博 (動)亀岡市体育協会会长
大山 肇 (亀岡市テニス協会会长)
三宅 宏幸 (亀岡市テニス協会副会长)
中尾 宏明 (亀岡市テニス協会副会长)
畠 開庄一 (亀岡市テニス協会副理事長)
佐藤 延彦 (亀岡市テニス協会副理事長)
八木 俊行 (亀岡市テニス協会強化部長)

編集後記

記念誌は過去10周年を皮切りに15周年・20周年に発行、テニス協会の歴史の節目として設立以来の歩みを記録してきました。今回もこの意志を引き継ぎ、協会の姿を記録し、協会のさらなる充実発展を期して次代へ引き継ぎたいと編集しました。

おりしも福知山市三段池で開催された第26回府民総体テニス競技で亀岡市チームが第3位に入賞との報が入り、まさに協会設立25周年を記念する快挙となりました。

25周年という歳月は、必然的に協会メンバーの高齢化の波に逆らえないようで、その苦労ぶりが各クラブからの便りのあちこちに窺えます。しかし、他のスポーツに比してテニスは生涯スポーツに最も適したスポーツのひとつであり、テニス人口は決して減少することないと確信しています。テニス教室への参加人数も昨年から増加傾向にあり、今年は久しぶりに教室参加者を

中心とした協会加盟クラブが生まれました。

次の記念誌が発行されるころは、会社での現役を退いたメンバーが、コートでの現役を継続し、テニスの楽しさを広めていることと期待しています。

発行にあたり各クラブの皆さんほか多くの方々にご協力、ご努力を願い大変有難うございました。

25周年記念誌

発行日 平成15年11月30日

発行者 亀岡市テニス協会
設立25周年記念事業実行委員会

印刷所 三究プリント
亀岡市古世町3丁目9-6
TEL(0771)23-7339

自然素材の家「京北のいえ」



京北プレカット株式会社

TEL0771-53-0061 FAX0771-53-0071

URL <http://www.keihoku-town.jp>

HONDA・YAMAHA
KAWASAKI・SUZUKI

二輪バイク専門店

(有)佐伯商会



亀岡市轄田野町佐伯

TEL (0771) 23-0513

美津濃・ゼット・SSK・アシックス 特約店

(有)山内スポーツ

亀岡市追分町戸ノ下 25-11

TEL (0771) 22-0901

FAX (0771) 25-2851

スタジオ撮影

駅前店 写真スタジオ完備

証明写真

● 写真のことなら何でもOK!
カラープリント30分仕上げ

ルミナーかわ店

本店 JR亀岡駅前通り TEL0771-22-3205

駐車場
大型

駅前店 JR亀岡駅前 TEL0771-22-5764

テニス・サッカー・ゴルフ・スキー・野球用品
スノーボード・アウトドア・レジャー用品

中央スポーツ

AM 9:30 ~ PM 9:00 年中無休

TEL (0771) 23-8839

亀岡市大井町国道9号線沿 並河バス停そば

★プール
★スタジオ



★マシンジム

ビバスポーツアカデミー

亀岡市北古世町2-1-7
0771-29-0820



のおいしさ
お届けします



マツモト 本部／亀岡市西堅町61-1
Tel.0771-24-3751



珈琲焙煎加工 卸 小売 喫茶

YAM

MA

山馬珈琲店
yama coffee syouten

〒621-0823 京都府亀岡市権町馬堀北堀内七五
TEL・FAX 0771-23-4765

味・ま心こめた今日の味

とうろう懐石 がんりゅう鍋
ばたん鍋 松茸料理



寿し・会席・ふる里の味処

亀岡市荷田野町佐伯大日堂32
TEL 0771 (22) 0635 開
FAX 0771 (23) 2096

年中無休・24時間営業

JOY

コンビニエンス

運動公園より南へ 200m
TEL 0771-25-4628

焼肉 & レストラン

夢彩紫

慶弔用折詰・お弁当・会席料理
御予算に合せ受賜ります。

亀岡市民体育館西へ 200m ☎22-7313



Balle Blanche

ヴァルブランシュ

<http://www.balle-blanche.co.jp>

〒615-8267 京都市西京区山田北山田町4番地
TEL 075-391-2899

Thankyou

Print

印刷 三実プリント
津田 左千彦・孝

〒621-0816 京都府亀岡市吉田町3丁目9-6
TEL(0771)23-7339 FAX 23-7338

亀岡市テニス協会設立25周年 記念事業実行委員会

実行委員長 三宅 宏幸

式典部会

◎塩見 将英
◎疊開 庄一肇
大山 宏幸
三宅 宏明
中尾 宏明
西垣 行雄
森谷 仁
佐藤 延行
渡邊 千賀子
上杉 隆男
磯田 泰昭

イベント部会

◎疊開 庄一
横井 三郎
三宅 富沙子
上杉 隆男
大山 肇
三宅 宏幸
中尾 宏明

記念誌部会

◎中尾 宏明
八木 俊善
中原 善圭
千崎 清治
今西 長竜
松